

令和5年度
事業計画書及び収支予算書



CULSPO
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団

目 次

令和5年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画 ・・・・1

令和5年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算 ・・・・21

令和5年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
資金調達及び設備投資の見込みについて ・・・ 27

令和5年度 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

① 事業概要

本年も令和2年から続く新型コロナウイルス感染症の拡大・まん延により、日常生活における感染リスクが高まっているなか、様々な分野でウィズコロナ時代での新しい生活様式が実践されてきました。

当財団においても、コロナ禍による交流人口の減少や人々の価値観の変容を踏まえ、市民ニーズの的確な把握に努め、安心・安全な施設運営に取り組んでいます。こうしたなか、当財団は、令和4年4月1日に公益財団法人松山市スポーツ協会と合併し、その後、事業運営の効率化並びに事業価値の向上を図り、より一層のサービス向上に努めています。さらに、同年8月29日に国立大学法人愛媛大学と包括的連携協定を締結しました。今後、学術研究や人材育成をつうじた地域社会の活性化や新しい時代の文化・スポーツの創造と発信など、双方の強みを活かした様々な取り組みを協働で進めていきます。

令和5年度は、楽器演奏体験をつうじて子どもたちの芸術文化への関心を促す「親子で楽しむふれあいコンサート愛大連携事業」、年齢や性別、障がいの垣根なく実施できるパラスポーツをつうじて障がい者との交流を広げる「パラスポーツ体験会」など新規事業7事業を含む、141の公益目的事業を予定しています。

文化振興事業では、恒例の市民ミュージカル、キッズジョブまつやまをはじめ、句会教室や季節にあわせた体感イベントなど、芸術文化に触れ、体験できる機会を提供し、市民の創造性や表現力の向上を図る取り組みを行います。

スポーツ振興事業では、国体出場選手などを指導者としたクリニックを開催するほか、スポーツの奥深さを学び、モチベーションの向上を図るトップアスリート招聘事業や地元スポーツ競技団体協働事業などを行います。また、様々な種目、レベルや趣向に合わせた教室を開催し、スポーツに親しんでいただき、その楽しさを伝え広めていきます。

埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、発掘された遺跡などを埋蔵文化財センター職員がわかりやすく解説するとともに、勾玉作り・火おこしの体験など、古代や地域の歴史について楽しく身近に感じる教室を行います。また、県内外の重要文化財を展示する特別展や発掘調査現場で行う現地説明会などをとおして郷土の歴史や文化を広く市民に普及啓発します。

収益事業では、今後もホール・会議室などについて、従来の公益目的以外の貸与にも柔軟に取り組み、利便性を図るとともに、駐車場・売店の運営を引き続き行います。

拠点施設運営事業では、松山市総合コミュニティセンターをはじめとした市有6施設の指定管理者として、コロナ禍の様々な状況下においても、利用者が施設を最大限有効利用できるよう適切な管理運営に積極的に取り組み、市民に満足していただけるようさらなる向上に努めます。

② 事業体系

公益目的事業 1 (51事業) (定款 第4条第1項第1号事業及び第4号事業)

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができる環境の実現に努める。

公益目的事業 2 (73事業) (定款 第4条第1項第2号事業及び第4号事業)

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポーツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができる環境の実現に努める。

公益目的事業 3 (13事業) (定款 第4条第1項第3号事業及び第4号事業)

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行う。

収益事業 (4事業) (定款 第4条第2項第1号事業及び第2号事業)

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努める。

③ 公益目的事業別事業計画

公益目的事業1 【文化振興事業】

(定款第4条第1項第1号事業)

文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関するこ

(定款第4条第1項第4号事業)

松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

① 公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホール等を活用する自主公演などのイベントをはじめ、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

内 容	開催時期
松山市総合コミュニティセンター コスモシアター上映事業 子どもに人気のあるキャラクターや天体を題材にしたデジタル映像番組を上映する。	通年
 幼児のためのクラシックコンサート ソプラノ歌手やヴァイオリニン、サックスなどの演奏家により幼児でも楽しめるクラシックコンサートを開催する。	6月
 第28回市民ミュージカル 出演者とボランティアスタッフを市民から広く公募し専門家の演技指導によりミュージカル公演を行う。	7月
 カルスボフェスタ 年齢や性別、障がいの垣根なく実施できるeスポーツ大会を開催するとともに障がい者との交流を深め、共生社会を目指す。	3月
 ⑤ 親子で楽しむふれあいコンサート（愛媛大学連携事業） 演奏を近くで体感できる音楽鑑賞、楽器の仕組み、奏法についてのレクチャー演奏に参加する体験活動をつうじて子供たちの感性を育み、芸術文化への関心を促す。	8月～12月
 松山市野外活動センター 第32回野外活動センターまつり 地元五明地区や青少年団体などの協力を得て、ステージイベントや野外活動の体験コーナーなどを行う。	10月
 その他の施設 第2回「こどものための鍵盤楽器講座」（聖カタリナ大学連携事業） 鍵盤楽器の音の出る仕組みやその音楽の時代背景などにまつわる座学も含めたイベントとすることで音楽に興味関心を持ってもらう。	9月

② 教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

内 容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター 工作教室 コマ、けん玉など日本文化の伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃの製作を指導する。	土・日・祝 夏季休暇期間中等
小学生サイエンス教室（ラジオの話） ラジオ工作を実施することにより、防災意識やラジオの必要性を認識し、科学に興味を持ってもらう電子工学の指導を行う。	通年
(新) 小学生サイエンス教室（電気の話） 電気の利用キット工作を実施することにより、電気の必要性や節電意識を認識し、科学に興味を持ってもらう電子工学の指導を行う。	通年
小学生天文教室 星や星座について学び、天体望遠鏡の製作、観察の指導を行う。	7月
文化創造事業（ワークショップ・アウトリーチ推進事業） 松山市文化協会会員や地域で活動しているアーティストによるワークショップなど文化を創造するアウトリーチ（出前教室）を行う。	8月・11月・2月
第18回坊っちゃん杯＆第2回マドンナ杯 将棋大会・将棋教室 プロ棋士による指導対局や世代を超えての将棋大会を開催する。	7月
松山シルバーコーラス事業 60歳以上の高齢者によるコーラス教室を開催する。	6月～3月
松山市民会館 ゴスペル教室 大人数で楽しく歌うことで歌を好きになることができる教室を開催する。	5月～3月
ペン習字教室 苦手意識を克服し、“魅せる”文字を書くことができるようになる教室を開催する。	5月～3月
カメラ教室 デジタル一眼レフカメラの基本的な操作を学ぶ初級編と、一步踏み込んだ内容を学ぶ実践編の教室を開催する。	5月～3月
はじめての絵手紙教室 筆、墨、絵の具等を使った手書きのコミュニケーションが取れることを楽しく学べる教室を開催する。	5月～3月
(新) 楽し～句会教室 多様化する市民の知的要求に応え、改めて日本語表現の奥深さを学び、受講者の日常生活の潤いの一助を目指し開催する。	5月～3月
松山市野外活動センター 森の陶芸教室 地元陶芸家の指導によりお皿やカップ等を創作する。	10月・1月

内 容	実施時期
その他の施設 松山大学・カルスボ公開講座（松山大学） 松山大学と連携し、地域文化や健康科学などをより専門的に学ぶ。	9月～11月

③ 体験事業

主に長期の休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などをとおして様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター 星空観望会 季節に応じて月・木星・土星などの惑星や星について解説しながら天体 望遠鏡で観察する。	通年
季節体感イベント 季節に合わせた手作りプレゼント工房やこどもイベントを開催する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ミニこいのぼりづくり ・父の日プレゼントづくり ・敬老の日プレゼントづくり ・エコバッグ ・ひなかざりづくり ・母の日プレゼントづくり ・七夕かざりづくり ・まつぼっくりツリーブル ・缶バッジづくり ・プラ板キー ホルダー 	通年
おもちゃ病院 市民が持参した壊れたおもちゃをおもちゃドクターが目の前で修理す る。	5月・8月・12月
駄菓子屋さん 小さい子どもでも楽しくお買い物できる駄菓子やくじ引きコーナーを設 け、買い物を楽しむ。	春・秋・冬
キッズジョブまつやま2023 松山市小中学校PTA連合会と連携し、小中学生が様々な職業体験を行 う。	11月
松山市民会館 「こどもおけいこ教室」伝統文化こども伝承事業 伝統文化の活性化を図るため、子どもたちへ伝統文化に触れる機会を提 供する。 <ul style="list-style-type: none"> ・三味線 ・将棋 ・競技かるた ・お琴 ・狂言 ・尺八 	7月～8月・12月～1月
バックステージツアー 幅広い世代に、舞台裏の音響や照明機材のほか舞台セットをくみ上げて いく工程等の体験を行う。	2月

内 容	実施時期
松山市野外活動センター 森のやすらぎ親子クラブ 未就学児童と保護者を対象として自然観察や昆虫採集を行う。	通年
タケノコ掘りまつり センター内の竹林でタケノコ掘りを行う。	4月
森のやすらぎ親子アート 落ち葉や枝を利用したアートの作成や模造紙に手や足を使ってペイントをするなど、自由な発想でのアートを体験する。	5月・8月・11月
親子わくわくデイキャンプ 日帰りで、テント設営や薪を使ったアウトドアクッキングを行う。	5月・6月・1月
はじめての親子キャンプ 1泊2日で、テント設営や薪を使ってアウトドアクッキングを行う。	5月・9月
昆虫観察事業 カブトムシツインドームでの昆虫観察やカブトムシの夜間採集、秋虫の鳴き声聞きとりゲーム、冬の昆虫観察を実施する。	7月～9月・2月
ファミリーオートキャンプ オートキャンプ場を使用し、1泊2日でテント設営や薪を使ってアウトドアクッキングを行う。	11月
五明ふるさとのんびりウォーク 五明地区まちづくり協議会と連携し、五明地区の名所旧跡を巡る。	11月
リバイバルキャンプ 参加者にオートキャンプの指導とアドバイスを行い、冬のキャンプを楽しむ。	6月・3月
ゆったり過ごす焚き火の夕べ キャンプ場での焚き火の楽しみ方を体験してもらう。	2月
エンジョイホリデーイベント 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。 (「春の大収穫祭」じゃがいもを掘ろう！) じゃがいもの収穫を体験する。	(6月)
(ホタル観察) 親水広場周辺に生息するホタルを観察する。 (「夏の大収穫祭」かぼちゃを採ろう！) かぼちゃの収穫を体験する。	(6月)
(森のパン作り) ダッチオーブンと石窯を使ってパン作りを行う。	(9月)

内 容	実施時期
(森のピザ作り) ダッチオーブンと石窯を使ってピザ作りを行う。	(9月)
(お月見会) 月見団子を作り、月について学習・観察を行う。	(9月)
(「秋の大収穫祭」さつまいもを掘ろう！) さつまいもの収穫を体験する。	(10月)
(ふたご座流星群観察会inレインボー) 街灯の少ないロケーションを活かし、ふたご座流星群の観察を行う。	(12月)
(ミニ門松作り) センター内で採取できる材料を使って、ミニ門松作りを行う。	(12月)

④ 展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

内 容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター カルスポロビー展 様々な文化活動の成果物をロビー等のオープンスペースに展示し、来館者たちに楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。	随時

⑤ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きやめりあ」配布	月1回発行	15,720部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—
教室のご案内（チラシ）	年1回発行	30,000部

⑥ 拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

内 容
<p>松山市総合コミュニティセンター</p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>キャメリアホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに、文化活動に参加できるよう舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>リハーサル室・練習室1、2、3・こども館 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p>
<p>松山市民会館</p> <p>○ 施設の貸与事業</p> <p>大ホール・中ホール・小ホール より多くの市民が文化活動の発表を行うとともに、文化活動に参加できるよう舞台技術者からの適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。</p> <p>リハーサル室・練習室1、2 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。</p>

公益目的事業2【スポーツ振興事業】

(定款第4条第1項第2号事業)

　　スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関するこ

(定款第4条第1項第4号事業)

　　松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

① 大会事業

市民が出会い参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会をとおして連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

内 容	開催時期
松山市総合コミュニティセンター 空育®JAL折紙ヒコーキ大会 日本航空株式会社と連携し、「紙ヒコーキ」をつうじて全身運動を行う。	10月
愛媛県トップチームバスケットボールクリニック(地元スポーツ競技団体協働事業) 地元スポーツ競技団体による、バスケットボール経験者を対象としたクリニックを行う。	10月
ひめぎん卓球クリニック(地元スポーツ競技団体協働事業) 地元スポーツ競技団体による、卓球経験者を対象としたクリニックを行う。	10月
坊っちゃんカップ・第14回道後温泉卓球大会 中高齢者を対象にラージボールを使用する全国規模の卓球大会を開催する。	2月
トップアスリート招聘事業 国内で有名なトップアスリートを招聘し、クリニックやセミナー等を行うレクリエーション大会を開催する。	10月
新) スポーツふれあいデー事業 キッズからシニアまでの幅広い世代を対象に、弓道・フェンシング・アームレスリングなどの普段体験できないスポーツの体験イベントを実施し、今後のスポーツ活動のきっかけづくりにするとともに、選手人口の少ない種目団体の育成を図る。	9月・3月
松山中央公園 愛媛県トップスマイルクリニック(地元スポーツ競技団体協働事業) 愛媛県代表の国体出場選手を指導者としたクリニックを開催することで、参加者の競技に対するモチベーションの向上や、選手の育成強化を図る。	10月
坊っちゃんランランラン 中央公園を出発点とするマラソン大会を12月に開催する。	12月

内 容	開催時期
北条スポーツセンター・北条体育館 タグラグビー 初心者向けの教室と交流試合を開催する。	6月
スポーツ・レクリエーションフェスティバルin風早(聖カタリナ大学連携事業) 聖カタリナ大学と連携し、松山市北部地域の全世代の市民が楽しむことができるレクリエーション大会を開催する。	11月
身体障がい者スポーツ交流会 健常者と障がい者がスポーツをつうじて交流することにより、障がいに対する相互理解を深め、障がい者スポーツの普及発展と共生社会の実現に貢献する。	11月
その他の施設 まつやまお城下リレーマラソン 松山市堀之内城山公園でのリレーマラソンを開催する。	10月
新春城山登山マラソン 松山市堀之内城山公園を出発点とするマラソン大会を元旦に開催する。	1月

② 教室事業

技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、連帯感の醸成などの多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を実施する。

内 容	実施時期
市民が自分のレベルや目的に合わせスポーツを気軽に体験し、スポーツの楽しさを伝え、広めていくことを目的とする事業について	
松山市総合コミュニティセンター 水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをした水泳教室を実施する。	通年
夜間水泳教室 夜間に泳力と泳法別にクラス分けをする水泳教室を実施する。	通年
水中ウォーキング教室 健康増進や転倒予防のための水中ウォーキング教室を実施する。	通年
アクアエアロビクス教室 健康増進のための水中エアロビクス教室を実施する。	通年
夜間アクアエアロビクス教室 夜間に健康増進のための水中エアロビクス教室を実施する。	通年

内 容	実施時期
ストレッチ&筋トレ教室 中高年を対象にストレッチ、筋力トレーニングの指導を行う。	通年
バランスボール教室 中高年を対象にバランスボールエクササイズの指導を行う。	通年
はじめてのピラティス教室 中高年を対象にピラティスの指導を行う。	通年
はじめてのヨガ教室 中高年を対象にヨガの指導を行う。	通年
エアロビクス教室 中高年を対象にエアロビクスの指導を行う。	通年
卓球教室 参加者のレベルに合わせた卓球教室を実施する。	通年
バドミントン教室 参加者のレベルに合わせたバドミントン教室を実施する。	4~7月・10~11月・1~2月
健康ダイエット事業 肥満者を対象に、健康運動指導士と管理栄養士によるダイエット教室を実施する。	5月~9月・10月~2月
愛大社会共創学部スポーツ協働事業（愛媛大学連携事業） 愛媛大学のインターンシップ生が企画立案し、財団職員の運営・指導ノウハウを活かしてスポーツ教室を実施する。	10月~12月
松山中央公園 <p>テニス教室</p> 参加者のレベルに合わせたテニス教室を実施する。	通年
フィットネス教室 主に中高年を対象にロコモティブシンドロームを予防するため、姿勢改善運動、筋力トレーニング等の教室を実施する。	通年
アクアチャレンジクラブ 時間帯、種目、レベル別の水泳教室及び水泳を応用した健康教室を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ・水泳教室 ・水中ウォーキング&ジョギング ・水中ダンベルピクス ・ノンストレスタイミング ・アクアピクス ・らくらくバランス体操 	通年
のびのびストレッチとらくらく筋トレ教室 主に中高年を対象にロコモティブシンドロームを予防するため、柔軟運動、筋力トレーニング等の教室を実施する。	通年

内 容	実施時期
いきいきピラティスでめざせ美ボディ教室 主に中高年を対象にロコモティブシンドロームを予防するため、姿勢改善運動、ピラティス等の教室を実施する。	通年
はじめてのフィットネス教室 体験型に特化したフィットネス教室。	10月～12月
北条スポーツセンター・北条体育館 風早元気教室 松山市北部地域の高齢者向けに健康増進を図る運動教室を実施する。	通年
フィットネス教室 中高年を対象にピラティス、エアロビクス、ヨガ等のフィットネス教室を実施する。	通年
成人スポーツ教室 初心者を対象としたバドミントン教室を実施する。	通年
複数の施設を利用する教室事業 ランニング事業 安心して楽しく続けられる練習プランの提供など、市民のジョギングライフをサポートする教室を実施する。	通年
親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めていくことを目的とする事業について	
松山市総合コミュニティセンター 親子水泳教室 3歳児と保護者を対象に親子で楽しみながら水泳を行う。	通年
小、中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ活動への関心を高めることを目的とする事業について	
松山市総合コミュニティセンター キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。 (キッズコーディネーション教室) バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室を実施する。 (キッズスイミング教室) 小学4～6年生を対象として25mを泳げるようにする教室を実施する。 (夏休みキッズバスケットボール教室) 初心者を対象としたバスケットボールの教室を実施する。	(通年) (7月～8月) (7月～8月)

内 容	実施時期
(キッズバドミントン教室) 初心者を対象としたバドミントンの教室を実施する。	(7月～8月)
(キッズ体操教室) 初心者を対象とした新体操の教室を実施する。	(11月)
(キッズ卓球教室) 卓球経験のない小学生を対象とした卓球教室	(8月)
松山中央公園	
キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。	
(キッズコーディネーション教室) バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室を実施する。	(通年)
(キッズアクアチャレンジ教室) 水中での体の動かし方や泳法を指導する教室を実施する。	(4月～6月)
(キッズテニス教室) 初心者を対象としたテニス教室を実施する。	(5月～7月・9月～11月)
(キッズかけっこ教室) 速く走れるコツを教える短距離走の教室を実施する。	(7月～8月)
(キッズスポーツ体験教室) プロの現役選手が指導するスポーツ体験教室を実施する。	(12月～2月)

内 容	実施時期
北条スポーツセンター・北条体育館 キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。 (キッズテニス教室) 初心者を対象としたテニス教室を実施する。	(通年)
(キッズバドミントン教室) 初心者を対象としたバドミントン教室を実施する。	(通年)
(キッズスポーツアカデミー教室) (聖カタリナ大学連携事業) 聖カタリナ大学と連携して、バランス能力、リズム能力などの運動能力を総合的に向上させる教室を実施する。	(通年)
(キッズサッカー教室) (聖カタリナ大学連携事業) 初心者を対象としたサッカー教室を実施する。	(1月～3月)
(キッズかけっこ教室) 速く走れるコツを教える短距離走の教室を実施する。	(1月～3月)
(キッズ野球体験会) (聖カタリナ大学連携事業) 初心者を対象とした野球教室を実施する。	(1月～3月)
(キッズ走り方教室) 小学生を対象とした運動能力向上のための教室	(通年)
④新 アクティブチャイルドプログラム (愛媛大学連携事業) 運動プログラムのイベントを実施し、子どもの運動機能の増加と学生の指導機会を提供する。	11月
複数の施設を利用する教室事業 キッズチャレンジ 教室参加者がチームを組んでマツヤマお城下リレーマラソンなどのマラソン大会に挑戦するため、キッズジョギング教室を実施する。	通年
④新 パラスポーツ体験会 障がい者との交流を広げる機会を提供し、市民のふれあいの場の創出と健康づくりに貢献する。	3月

③ 助成・育成・表彰等事業

市民の体力増進と健康で明るい市民生活の向上に寄与するため、生涯スポーツの振興、青少年スポーツやスポーツ指導者の育成、スポーツ活動の顕彰などを行う。

内 容	実施時期
地域スポーツ振興事業 地域スポーツ団体（地域体育協会）がコミュニティスポーツの普及・振興を図るために実施するスポーツ振興事業に対して支援を行う。	通年
生涯スポーツ振興助成事業 スポーツ人口の増加や市民の健康増進に向け、幅広い世代を対象にスポーツを生活の一部に取り込むきっかけづくりに努めた種目団体を支援する。	通年
大会助成事業 国体及び全国大会参加者への助成と、松山市で開催する四国大会以上の大会への助成をすることで、松山市のスポーツ選手育成を図る。	通年
指導者・選手育成事業 競技スポーツのレベルアップを図るため、学校体育連盟・種目団体等への支援を行う。	通年
スポーツ少年団育成事業 スポーツ少年団員の体力・精神力の養成と団活動の活性化を図るため育成事業を実施する。	通年
スポーツ少年団の登録 単位団、団員及び指導者の有料登録制によるメンバーシップ制を基盤とした団組織の確立を図るため、松山市スポーツ少年団への募集登録並びに県・日本スポーツ少年団への登録を行う。	通年
指導者育成 スポーツ少年団の指導者の資質向上を図るための講習会等を実施する。	通年
各種大会 スポーツ少年団員の健全育成を図るため愛媛県スポーツ少年大会や全国スポーツ少年団交流会等の支援を行う。	通年
スポーツ活動の表彰事業 松山市のスポーツの伸展に資することを目的に、永年にわたり、スポーツ振興に貢献した個人・団体及びスポーツ界において優秀な成績を収めた功績顕著なものを表彰する。	通年

④ 情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、スポーツ活動の魅力を広く紹介する。

内 容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きやめりあ」配布	月1回発行	15,720部
ホームページによる施設、事業案内	随時	—
教室のご案内（チラシ）	年1回発行	30,000部

⑤ 抱点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等をとおしてスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

内 容
<p>松山市総合コミュニティセンター</p> <p>専用利用施設</p> <p>　体育館（専用利用スペース）</p> <p>個人利用施設</p> <p>　体育館（個人利用スペース）</p> <p>　温水プール</p> <p>松山中央公園</p> <p>専用利用施設</p> <p>　メイン野球場（会議室を含む）</p> <p>　サブ野球場</p> <p>　プール（専用利用スペース）</p> <p>　屋内運動場</p> <p>　スポーツフロア</p> <p>　運動広場</p> <p>　テニスコート</p> <p>個人利用施設</p> <p>　プール（個人利用スペース）</p> <p>展示施設</p> <p>　野球歴史資料館</p>

内 容

松山市野外活動センター

専用利用施設

スクールゾーン（研修棟を除く）

キャンプゾーン

アドベンチャーゾーン

北条スポーツセンター・北条体育館

専用利用施設

体育館（会議室を含む）

球技場

陸上競技場

フットサル場

野球場

北条体育館（武道場を含む）

公益目的事業3【埋蔵文化財保存・普及啓発事業】

(定款第4条第1項第3号事業)
埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関するこ
(定款第4条第1項第4号事業)
松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

① 教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物等に触れながら、遺物や地域に点在する古墳等の遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

内 容	実施時期
<p>松山市立埋蔵文化財センター</p> <p>古代体験教室</p> <p>勾玉作りや火おこし体験など、7種類のプログラムから選べる体験教室を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none">・石勾玉を作ろう・古代の技術に学ぼう（合金みがき）・古代の技術に学ぼう（石こう色塗り）・ふんどう君ペンダント作り・火おこし体験・土器、ハニワ作り・マリングラス作り	通年
<p>考古館出前講座</p> <p>学校・公民館・児童クラブ等に出向き、スライドを使用して地域の遺跡を紹介し、遺跡からの出土品に直接触れる機会を提供するとともに、古代衣装の試着・火おこし・勾玉作り体験等を実施する。</p>	通年
<p>考古学リレー講座「発掘 松山の至宝」</p> <p>埋蔵文化財センター（考古館）30周年記念誌に掲載された資料や遺跡などを、埋蔵文化財センター職員や市教育委員会職員、外部講師が分かりやすく解説するとともに現地見学会を開催する。</p>	通年
<p>親子考古学教室</p> <p>小学生とその保護者が考古学や地域の歴史・遺跡を知る体験教室。夏休みなどに考古館で発掘調査についてスライド等で解説し、模擬発掘調査、バックヤードツアー、展示室見学等を体験。修了時に認定書「こども発掘調査員（学芸員）」を授与する。</p>	通年
<p>まつやまの歴史を学ぼう</p> <p>市民に広く松山の歴史・遺跡・文化を知る初心者にもわかりやすい講座を提供する。埋蔵文化財センター職員と松山の考古学・歴史学・文学等に詳しい専門研究者等がスライド等を用いて松山にゆかりのある地域の魅力や文化の面白さを再発見する機会を提供する。</p>	通年

② 展示事業

市民が地域の歴史について出会い、伝え、広めることができるように、様々な展示を企画し、展示をとおして埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

内 容	開催時期
松山市立埋蔵文化財センター 松山市考古館ロビー展 考古館ロビーにおいて、年間をとおして市内遺跡からの出土品や様々な時代の資料等を展示する。	通年
四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」 四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で発掘出土品の巡回展を開催する。令和5年度は、3ヵ年計画の1年目であり、「四国を掘る—発掘された城—」をテーマとして、四国の城郭・陣屋など城（藩主）に関わる遺跡から出土した家紋瓦や陶磁器など約100点を展示する。展示期間中には解説会と講演会を行う。	4月～7月
愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」 (公財) 愛媛県埋蔵文化財センター（共同主催）との連携事業。7月～12月に松山市考古館などで、展示会（展示報告会・講演会）・古代体験教室などを実施する。事業の主体をなす展示会は、令和4年度に発掘調査した遺跡や発掘調査報告書の刊行された遺跡の出土品を展示するもので、7月～8月に「掘ったぞな松山」、9月～10月に「いにしへのえひめ」を開催する。	7月～12月
特別展 令和5年度は2回の展示会とし、前期は愛媛大学との連携事業や埋蔵文化財センター（考古館）30周年記念誌を基にした市内の重要な考古資料を展示し、後期は奈良県桜井市・田原本町との連携事業でガラス玉、勾玉などの考古資料（重要文化財を含む）を展示する。会期中には解説会・講演会などを行う。	11月～3月

③ 発掘調査研究事業

市内 の重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を経て、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで、埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

内 容	実施時期
松山市立埋蔵文化財センター 発掘調査事業 民間及び行政機関が行う開発に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
発掘調査補助事業 国庫補助事業委託による重要遺跡確認調査及び個人住宅建設に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業 遺物の整理、保存、収蔵 出土物の整理保存に基づき調査報告書を作成する。	随時

④ 拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時にを行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設として運営する。

内 容
松山市立埋蔵文化財センター 考古館 松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物やその写真等を活用し、特別展や古代体験教室・考古学講座等を開催することにより埋蔵文化財保護思想の普及啓発を実践する拠点施設を運営する。
情報館 松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一緒に展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

4 収益事業計画

収益事業

(定款第4条第2項第1号事業)

管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業

(定款第4条第2項第2号事業)

管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

① 収益事業

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

内 容

松山市総合コミュニティセンター

○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

キャメリアホール

民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。

研修会議室

企業研修や展示会などへの貸与を行う。

企画展示ホール

企業の商品展示会などへの貸与を行う。

○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営

駐車場

松山中央公園

○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営

売店等

松山市民会館

○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

大ホール・中ホール・小ホール

民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。

会議室・和室・洋室

企業研修や展示会などへの貸与を行う。

松山市野外活動センター

○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与

スクールゾーン（研修棟）

宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与を行う。

令和5年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算

(総則)

第1条 令和5年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団の収支予算は、次に定めるところによる。

(正味財産増減予算)

第2条 正味財産経常収益予算額は2,485,829千円、 正味財産経常費用予算額は2,486,389千円である。

2 収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「収支予算書(正味財産増減計算ベース)内訳表」による。

収支予算書(正味財産増減計算ベース)

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	3,998,000	3,739,000	259,000	
基本財産受取利息	3,998,000	3,739,000	259,000	
特定資産運用益	331,000	331,000	0	
特定資産受取利息	331,000	331,000	0	
事業収益	2,349,159,000	2,160,104,000	189,055,000	
指定管理料収益	2,144,445,000	1,953,615,000	190,830,000	
受託事業収益	150,509,000	149,047,000	1,462,000	
参加料等収益	46,865,000	51,032,000	△ 4,167,000	
入場料収益	7,340,000	6,410,000	930,000	
受取会費	3,580,000	3,490,000	90,000	
受取会費	3,580,000	3,490,000	90,000	
受取補助金等	127,928,000	123,096,000	4,832,000	
市補助金	127,928,000	122,816,000	5,112,000	
県スポ協補助金	0	280,000	△ 280,000	
雑収益	833,000	866,000	△ 33,000	
受取利息	0	5,000	△ 5,000	
その他雑収益	833,000	861,000	△ 28,000	
経常収益計	2,485,829,000	2,291,626,000	194,203,000	
(2) 経常費用				
事業費	2,335,764,000	2,287,272,000	48,492,000	
報酬	0	2,369,000	△ 2,369,000	
給料	210,529,000	272,676,000	△ 62,147,000	
職員手当等	94,386,000	134,117,000	△ 39,731,000	
賞与引当金繰入額	41,833,000	47,800,000	△ 5,967,000	
退職給付費用	51,890,000	95,369,000	△ 43,479,000	
福利厚生費	97,712,000	120,104,000	△ 22,392,000	
賃金	348,859,000	346,119,000	2,740,000	
報償費	30,760,000	33,127,000	△ 2,367,000	
旅費交通費	1,798,000	1,741,000	57,000	
交際費	15,000	65,000	△ 50,000	
消耗品費	61,120,000	60,580,000	540,000	
燃料費	16,784,000	13,538,000	3,246,000	
食糧費	399,000	414,000	△ 15,000	
印刷製本費	10,070,000	12,137,000	△ 2,067,000	
光熱水費	463,086,000	247,218,000	215,868,000	
修繕料	18,702,000	15,218,000	3,484,000	
通信運搬費	7,099,000	9,005,000	△ 1,906,000	
広告掲載料	280,000	280,000	0	
検査等手数料	19,063,000	19,451,000	△ 388,000	
保険料	9,695,000	9,284,000	411,000	
委託費	615,668,000	615,773,000	△ 105,000	
使用料及び賃借料	79,019,000	76,953,000	2,066,000	
工事請負費	36,835,000	17,609,000	19,226,000	
原材料費	7,901,000	7,133,000	768,000	
備品購入費	6,115,000	4,165,000	1,950,000	
租税公課	75,652,000	93,798,000	△ 18,146,000	
支払助成金	15,740,000	15,680,000	60,000	
リース資産減価償却費	13,038,000	13,038,000	0	
支払利息	1,716,000	2,511,000	△ 795,000	

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
管理費(※1)	150,625,000	3,690,000	146,935,000	
報酬	2,400,000	31,000	2,369,000	
給料	37,805,000	475,000	37,330,000	
職員手当等	27,640,000	349,000	27,291,000	
賞与引当金繰入額	6,888,000	85,000	6,803,000	
退職給付費用	8,648,000	131,000	8,517,000	
福利厚生費	22,731,000	280,000	22,451,000	
賃金	14,163,000	155,000	14,008,000	
報償費	804,000	10,000	794,000	
旅費交通費	60,000	1,000	59,000	
消耗品費	1,296,000	16,000	1,280,000	
印刷製本費	715,000	9,000	706,000	
修繕料	523,000	7,000	516,000	
通信運搬費	1,480,000	18,000	1,462,000	
委託費	3,712,000	48,000	3,664,000	
検査手数料	2,023,000	26,000	1,997,000	
保険料	8,000	0	8,000	
備品購入費	60,000	0	60,000	
支払負担金	1,766,000	1,819,000	△ 53,000	
租税公課	17,903,000	230,000	17,673,000	
経常費用計	2,486,389,000	2,290,962,000	195,427,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 560,000	664,000	△ 1,224,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 560,000	664,000	△ 1,224,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 560,000	664,000	△ 1,224,000	
一般正味財産期首残高	△ 270,697,807	△ 269,175,409	△ 1,522,398	
一般正味財産期末残高	△ 271,257,807	△ 268,511,409	△ 2,746,398	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0	
指定正味財産期末残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0	
III 正味財産期末残高	1,413,742,193	1,416,488,591	△ 2,746,398	

管理費（※1） 会計区分の見直しについて

「前年度予算額」は理事会、評議員会の運営費用を主に計上していましたが、令和5年度「予算額」は財団運営に関する管理費全般の計上に見直しました。

収支予算書(正味財産増減計算ベース) 内訳表

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計			法人会計	内部取引控除	合 計
	公1 文 化 振興事業	公2 スポーツ 振興事業	公3 埋蔵文化財保存 普及啓発事業			
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	3,741,000	3,741,000	3,998,000
基本財産受取利息				3,741,000	3,741,000	3,998,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	331,000
特定資産受取利息				0	0	331,000
事業収益	379,839,000	1,182,119,000	323,502,000	0	1,885,460,000	304,786,000
指定管理料収益	362,915,000	1,138,024,000	179,852,000	0	1,680,791,000	304,741,000
受託事業収益	6,820,000	143,650,000		0	150,470,000	39,000
参加料等収益	9,584,000	37,275,000		0	46,859,000	6,000
入湯料収益	7,340,000			0	7,340,000	
受取会費	0	3,580,000	0	0	3,580,000	
受取会費		3,580,000		0	3,580,000	
受取補助金等	28,489,000	99,439,000	0	0	127,928,000	0
受取補助金等	28,489,000	99,439,000		0	127,928,000	
県スポーツ協助金				0		0
雑収益	2,000	10,000	10,000	0	22,000	1,000
受取利息				0		0
その他雑収入	2,000	10,000	10,000	0	22,000	1,000
経常収益計	408,330,000	1,285,148,000	323,512,000	3,741,000	2,020,731,000	304,787,000
(2) 経常費用						
事業費	411,161,000	1,294,061,000	325,755,000	0	2,030,977,000	304,787,000
報酬				0		0
給料	43,426,000	103,081,000	38,841,000	185,348,000	25,181,000	210,529,000
職員手当等	19,064,000	49,091,000	15,827,000	83,982,000	10,404,000	94,386,000
賞与引当金繰入額	8,730,000	19,276,000	8,404,000	36,410,000	5,423,000	41,833,000
退職給付費用	9,572,000	26,868,000	8,648,000	45,088,000	6,802,000	51,890,000
福利厚生費	19,135,000	45,192,000	21,445,000	85,772,000	11,940,000	97,712,000
賃金	56,292,000	143,804,000	101,265,000	301,361,000	47,498,000	348,859,000
報償費	4,187,000	26,235,000	210,000	30,632,000	128,000	30,760,000

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	
文化振興事業	99,000	717,000	915,000		1,731,000	67,000
旅費交通費	7,000	8,000			15,000	
交際費	11,148,000	35,726,000	7,412,000	54,286,000	6,834,000	61,120,000
消耗品費	3,747,000	8,707,000	1,144,000	13,598,000	3,186,000	16,784,000
燃料費	198,000	201,000		399,000		399,000
食糧費	1,861,000	3,262,000	4,406,000	9,529,000	541,000	10,070,000
印刷製本費	78,047,000	309,672,000	8,881,000	396,600,000	66,486,000	463,086,000
光熱水費	2,154,000	13,608,000	773,000	16,535,000	2,167,000	18,702,000
修繕料	1,176,000	3,962,000	1,311,000	6,449,000	650,000	7,099,000
通信運搬費				280,000		280,000
広告掲載料						
検査等手数料	2,025,000	13,559,000	1,168,000	16,752,000	2,311,000	19,063,000
保険料	1,487,000	6,481,000	820,000	8,788,000	907,000	9,695,000
委託費	111,223,000	381,659,000	33,700,000	526,582,000	89,086,000	615,668,000
使用料及び賃借料	11,120,000	19,741,000	42,883,000	73,744,000	5,275,000	79,019,000
工事請負費	9,567,000	20,310,000	610,000	30,487,000	6,348,000	36,835,000
原材料費	477,000	6,224,000	692,000	7,393,000	508,000	7,901,000
備品購入費	860,000	3,602,000	550,000	5,012,000	1,103,000	6,115,000
租税公課	13,492,000	32,890,000	18,262,000	64,642,000	11,008,000	75,652,000
支払助成金	100,000	15,640,000		15,740,000		15,740,000
リース資産減価償却費	1,739,000	3,769,000	6,705,000	12,213,000	825,000	13,038,000
支払利息	228,000	496,000	883,000	1,607,000	109,000	1,716,000
管理費					150,625,000	0
報酬					2,400,000	2,400,000
給料					37,805,000	37,805,000
職員手当等					27,640,000	27,640,000
賞与引当金繰入額					6,888,000	6,888,000
退職給付費用					8,648,000	8,648,000
福利厚生費					22,731,000	22,731,000
貯金					14,163,000	14,163,000
報償費					804,000	804,000
旅費交通費					60,000	60,000
消耗品費					1,296,000	1,296,000
印刷製本費					715,000	715,000
修繕料					523,000	523,000

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	
文 化 振興事業	スボーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業				
通信運搬費						1,480,000
委託費						3,712,000
検査手数料						2,023,000
保険料						8,000
備品購入費						60,000
支払負担金						1,766,000
租税公課						17,903,000
経常費用計	411,161,000	1,294,061,000	325,755,000	0	2,030,977,000	304,787,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,831,000	△ 8,913,000	△ 2,243,000	3,741,000	△ 10,246,000	0
基本財産評価損益等					0	9,686,000
特定資産評価損益等					0	0
投資有価証券評価損益等					0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,831,000	△ 8,913,000	△ 2,243,000	3,741,000	△ 10,246,000	0
2 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替額				0		0
当期一般正味財産増減額	△ 2,831,000	△ 8,913,000	△ 2,243,000	3,741,000	△ 10,246,000	0
一般正味財産期首残高			6	△ 361,639,282	△ 361,639,276	90,941,469
一般正味財産期末残高	△ 2,831,000	△ 8,913,000	△ 2,242,994	△ 357,898,282	△ 371,885,276	0
Ⅰ 指定正味財産増減の部						
当期指定正味財産増減額				0		0
指定正味財産期首残高				0		0
指定正味財産期末残高	0	0	0	1,685,000,000	1,685,000,000	1,685,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 2,831,000	△ 8,913,000	△ 2,242,994	1,327,101,718	1,313,114,724	0
				100,627,469		1,413,742,193

令和5年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団 資金調達及び設備投資の見込みについて

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(1)資金調達の見込みについて

令和5年度中に借入れの予定はありません。

(2)設備投資の見込みについて

令和5年度中に重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定はありません。